

キャンパス散策（四條畷学園大学）



建学のなりたち

四條畷学園大学は、大阪市中心部からわずか15分程度の大東市に位置し、緑に囲まれた自然豊かな飯盛山の麓に広がるキャンパスで、勉学に専念できる恵まれた環境にあります。また隣接する四條畷市は（学園の敷地は一部四條畷市にも入っています）、南北朝時代に楠木正行（小楠公）が没した歴史ある地で、本学園の校章も、小楠公の供養塚に植えられた楠が樹齢約550年に及ぶ大樹であることから、末永い成長を志向して「くすのき」を模したものと考えられます。（別に「菊」という説もありますが・・・）



小楠公の楠



女学校学舎

本学は2005（平成17）年の開学であり、昨年完成年度を迎えた新設大学ですが、その前身は2001（平成13）年に四條畷学園短期大学リハビリテーション学科としてスタートしたものを、より高度な充実した教育を目的として大学へ改組したものです。

また、四條畷学園大学の母体である学校法人四條畷学園は、故牧田宗太郎、環兄弟により、母に対する報恩の一環として、高い教養と優れた個性を備えた女性を育成する目的で、1926（大正15）年に創設された四條畷高等女学校が出発点となっています。それ以来、本学園は、この建学の精神「報恩感謝」の実現に努力し、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学と一貫教育機関としての総合学園を形成し、84年にわたる発展の歩みを続けています。

四條畷学園大学の特色

本学も上記建学の精神である「報恩感謝」を受け、直接に人の役に立ち社会に貢献できる職業人育成を目指し、リハビリテーション学に特化した教育により、国家資格である理学療法士（PT）および作業療法士（OT）という医療技術専門職の養成を行

っています。特に、国家試験に合格して初めて取得できる資格ですから、相応レベルの教育水準を確保するために、教員および学生は一体となって学内外における教育・研究に邁進しています。

1. 特色あるカリキュラム



授業風景 (PT)



授業風景 (OT)



本学のカリキュラムの流れは、1年次の一般教育と基礎医学（解剖学、生理学）に始まり、2年次は臨床医学、それらを土台に3年次は専門科目、その集大成として4年次の臨床実習と進んでいきます。その中でも、実習にウエイトを置いたカリキュラムに特色があります。

学外においては、1年次から外部の連携施設への見学実習が行われ、理学療法士および作業療法士は実際にどのような仕事をしているかを知り、モチベーションアップに役立てています。それ以降も段階を踏んだ実習が続き、最終年次は臨床実習として、各学生は各々異なる施設に2回、延べ4ヶ月程度、現職の理学療法士あるいは作業療法士の直接指導を受け、現場に

おけるリハビリテーションを学びます。

また、学内においては、3年次の専門科目を中心に授業は講義と実習・実技で構成されており、理論を学ぶとともに実際の動きを体験し、理解を深めるのにより効果的なカリキュラムとなっています。

さらに特色あるカリキュラムとして、スポーツによる障害からの復帰、さらには障害予防のリハビリテーションを学ぶ「スポーツリハビリテーション」や障がいを持った人々の地域社会における生活の質を向上させる「地域リハビリテーション」などを設定しています。

2. 充実した実習設備

このように実習にウエイトを置いたカリキュラム上、様々な用途に合った実習室および実習設備を準備しています。解剖学、生理学を学ぶ「基礎医学実習室」、理学療法の基本を学ぶ「運動療法学実習室」、温熱、電気等による治療を学ぶ「物理療法学



解剖学（基礎医学実習室）



日常生活活動実習室



評価実習室

実習室」、日常生活における支援方法を学ぶ「日常生活活動実習室」、人の動きをパソコンで即時解析できる三次元動作解析装置などを備えた「評価実習室」、作業療法の治療の手法を学ぶ「作業活動実習室」、その他「義肢装具学実習室」、「多目的実習室」があります。学外の病院実習に行っても困らないよう、必要以上の機械器具を備えています。

3. 少人数制教育

本学は1学部、収容定員320名の小規模大学であるが故に、結果として少人数教育となっています。専任教員25名で教員1名あたりの収容定員学生数は128名ときめ細かな指導体制ができています。重要な科目の定期試験不合格者には、求める理解度レベルに到達してもらうため、補講を行うこともしています。また、学生同士も学年を超えての交流もあり、元氣な挨拶が飛び交っています。外からの来学者からも高い評価を受けています。少人数制であるが故の和氣藹々とした雰囲気の中で勉学に邁進しています。



授業風景

本学の平成20年度卒業生の国家試験合格率は理学療法士、作業療法士ともに全国平均を上回るだけでなく、短大時代の卒業生を含め、各方面から高い評価を受け、学生および教職員にとって平素の勉学・研究に大きな励みとなっています。